

令和6年11月設楽町教育員会定例会会議録

設楽町教育委員会11月定例会が、次のとおり開催された。

開会日時 令和6年11月28日(木) 午後5時56分

閉会日時 令和6年11月28日(木) 午後6時57分

会 場 設楽町役場 会議室

1 出席した教育長及び委員の氏名

教育長 大須賀宏明

教育委員 小野田治幸 伊藤昭広 伊藤 潤 丸山知美

2 欠席委員の氏名

3 本会議に傍聴した者の氏名

村松純次

4 本会議に出席した事務局職員の氏名

教育課長 加藤直美

教育課課長補佐 七原智康

教育課主任主査 伊藤孝美

5 教育長報告

2学期は体育大会、運動会に始まり、行事が目白押しで、今週末は田口小学校学芸会。次週は愛知駅伝がある。できる限りご参加をお願いします。

児童生徒、先生は元気に学校へ通っている。校長会の報告では、胃腸風邪が流行っている。一部の学校では登校渋りがあり、先生方も苦慮している。

会議終了後に、中学生海外派遣事業について話を行う。

町教委でも働き方改革を進めて行く。年明けからは保護者連絡ツールを導入する。校務支援システムも稼働する。

部活動の地域移行について、12月4日に北設3町村で岐阜県へ視察に行ってくる。田口小校長と教育長が参加。視察の結果はまた、会議で報告する。

7時から総合教育会議がある。

6 10月定例会 会議録の承認について

承認された。

7 議事日程

日程第1(議案第16号)

令和5年度 教育に関する管理・評価報告書について

事務局:令和5年度の報告書ということで、これについては、毎年行っているもの。

教育委員会の事務の点検として、主要成果報告書をつけている。教員の多忙化は、5ページに記載。学校のことだけでなく、社会教育等も掲載してある。53ページからは設楽町の教育方針を、59ページからは設楽町教育振興基本計画を掲載。これに基づいて事務を進めている。今後は、9年度からの計画を考えていく。

現在は人づくりを目標に、教育を進めている。これをもとに、実際に進めているのか、有識者に評価していただいている。今回は元教育長の後藤義男さん、元中学校校長の夏目忠士さんにみていただき、意見をいただいた。これをもとに、来年度からの計画を考えていく。評価を来年度の予算に反映できるように、もっと早い時期に行うべきだったが、遅くなってしまった。来年度は、もっと早く取り組む。

教育長:質問がありますか？

昨年から評価について学識経験者に意見をいただく体制をとることにした。東栄町はそこまでやっていない。点検・評価については学識経験者からの評価が前提となっている。いい評価をしていただいたが、課題もあるので、課題については次年度以降にしっかりやっていきたい。次期計画にも反映させたい。

委員:多忙化解消ついて、適正な時間外の考え方が難しいですね？

教育長:先生の中には、部活動でモチベーションを保っている先生もいて、とても難しい。

事務局:基本は30時間、45時間を超える月が続かないようになっている。毎月35%の先生が45時間を超えている。

教育長:今年度から、校長、教頭と個別面談をしている。面談の中では、9時、10時までの先生はだいぶいなくなった。遅くても8時には帰っている。先生によって、きりよく定時に帰る先生もいれば、だらだらと残っている先生もいる。どこまでやったら帰るという決まりがないので、難しい。きちっとやりたい先生は長い。ここまでと思えば早く帰る。以前に比べるとよくなった。また、気が付いたことがあれば、ご意見ください。

日程第2(議案第17号)

設楽町文化財保護審議会に諮問することについての協議について

事務局:以前にも話したが、ダム工事で添沢温泉のヌマスギの生育しているところが

ダム貯水地内にあり、一部盛土を行うため支障となってしまった。ヌマスギの状態が悪く、移植に耐えられないとのこと。本意ではないが、町指定史跡名勝天然記念物としての価値を失っていると思われる。文化財保護例第29条では特別な理由があるときには指定解除ができるとなっている。

教育長：クローンでという話ではなかったか？

事務局：ヌマスギの枝を挿し木し、クローンを作り、メモリアル公園に植える計画もある。

8 協議・連絡事項

(1) 令和7年度 儀式について(資料1)

事務局：資料1を説明。入学式、始業式、卒業式、修了式については、三河地区で共通日程の見込み。教育長会議の中で話し合い、余裕をもった日程となっている。

教育長：教育長会で話し合ったが、小学校の始業式が愛知県下統一にはならなかった。日程が遅くなると、保護者負担が増えるが、学校の準備もあり、このような日程になった。あと、年度が始まって8日間の余裕を持たせる日にちとすると、何年後かに土日が2回入ってしまうこともあり、日にちで日程を決めることにはならなかった。何度も検討してこのような感じになった。

事務局：来年度から保育園が統合されるが、町民課に確認したところ、3月末の閉園行事は行わない。開園は、6日か7日ぐらい。特に教育部局へは案内はない予定であるとのことだった。

委員：尾張地区は？

教育長：小学校は入学式が8日、始業式が9日、中学は始業式、入学式が9日となっている。

委員：入学式では在校生は出席しないのか？保育園の開園行事が6日だと日曜日の可能性があるが？

事務局：また、確認する。

教育長：園の名前は田口・清嶺保育園になる。

(2) 設楽町給食センター建設事業について(資料2)

事務局：保護者配布資料をそのまま。田口共同調理場の跡地に建設となった。前回から特に決まったことはないが、衛生面を徹底し、安心安全な施設になるように考えている。この間、栄養士2名が新城市へ視察に行ってきた。12月10日

に設計の意見交換会がある。調理員も出席する。今後は、調理員の意見も聞きつつ、設計を進める。田口共同調理場を取り壊して建築するので、その間は、名倉・津具の調理場から給食の配送となる。学校運営に支障がないように進めていく。

教育長：給食センターの完成後は、田口高校にも給食を配食したいと考えていて、11月12日に田口高校校長、愛知県の担当部署が来庁したので、この資料を使って、説明を行った。是非にということだったので、山嶺教室だけでなく、田口高校の生徒、先生にも提供する方向で今後話を進めて行く。給食費も助成も検討していく。中学校人材派遣事業で行った、岩手県住田町の住田高校では、子育て政策の一環で、無料で給食を配食している。給食費無償化という今の時代の流れも考えつつ、話を進めて行きたい。中高一貫でもあるので、給食をきちっと届けていきたいという思いがある。県でもこれから始まる県立中高一貫校で給食を学校へ弁当を届けていきたいという方向でいる。数的に調理場ではできないので、業者になるだろう。

建設が遅れたのは、ダム事業の水源地域整備事業に乗せることになったため。建設費の町の負担が2割でできる。もっと早く整備したかったが、このような事情で遅くなった。今後は委員のみなさんと意見交換をしながら、また、現場の人とも話をして進めていきたい。お気づきの点があれば、お伝えください。

(3) 要望書について(資料3)

教育長：へき地予算の要望書が提出された。豊根中の原田校長、豊根小の杉野校長から要望書をいただいた。要望は毎年変わらない。

複式学級の教育条件の整備では、完全複式の学校では、専科教諭の加配が適用されない。今年度は清嶺小も特別支援があり、2名加配されている。名倉小が完全複式で特支もなく、加配がないため、厳しくなっている。このような条件がなくても加配して欲しいと言われており、県にも伝えていくと話した。

教員免許を持ってなくても配置されている「免許教科外教科担任」。現在、設楽町では田口小、津具小の英語を担当してくれている方がいる。そのような非常勤講師の待遇改善をお願いしたいと要望された。これも県に伝えていくと話した。

へき地補助について、予算が足りないようなときには、教育委員会に相談して欲しいと伝えた。

勤務条件(1)、県の教育長には伝えている。出張旅費等も伝えていく。離島についても毎年であるが、伝えていく

委員：片道20キロないと出ていない？

教育長：そうらしい。通常の通勤手当がでているが、それ以外に今は片道25キロで

特別な措置が出ているが、それを20キロにしてほしいとの要望。山道を走るとタイヤも減るし、ガソリン代もかかるということで、措置して欲しいとのこと。

委員：県には伝わっているのか？

教育長：改善されていない。愛知県は他の県にくらべれば、処遇がいい。

(4) 町民文化祭を終えて

事務局：今年度初めて、田口高校と同時開催だった。文化協会でも反省会を行い、意見をまとめているが、委員の方にもご意見等あればほしい。

委員：雨だったので、状況が厳しめに出ていた。スリッパの履き替えが煩雑だった。子どもたちの帰宅の時、同線が複雑だった。造形展が道の駅になったことで、他の学校の展示物が見られないという意見があった。それほど大きな混乱はなかった。

教育長：校長先生との面談でも、去年のようにすべての学校の展示があったほうが、比較ができてよかったという意見が何人かからあった。どこでやったらよいかという課題はある。

事務局：構想が始まったのが、年度が始まってからで、高校の動き出しも生徒会中心のため9月スタートであったので、情報が入らず、小中学校に高校のやることを周知できなかった。

造形展も管理当番の先生たちの負担も考えて、郷土館で行った。全体が見たいという意見もあった。文化部の展示も郷土館なので考える必要がある。道の駅に来た町外の方は見てくれたが、町民はどれくらいみたのかなという意見もあった。文化祭には外れるが、文化祭の展示終了後に1階と2階で展示すれば、全校分同時にできる可能性がある。来年度は文化祭の時期に奥三河総合センターが改修工事のため、奥三河総合センターではできない。つぐグリーンプラザでやるのか、高校でやるのか、今後検討事項である。

教育長：高校の田中校長からは、大勢のお客が入ってくれたのはうれしかった。豊根中の展示はあった。東栄中は開校行事があつて、不参加。来年は郡内3中学校の展示をしないと、意欲的だった。

来年度に向けて、今後検討していくので、ご意見を願います。情報共有が課題である。

9 当面の行事予定について

事務局：今現在確定しているものを掲載した。小中学校の卒業式・入学式は、学校から招待状が届く。年度末忙しいが、よろしく願います。

教育長：全員がそろうのが、はたちを祝う会、田口小で開催される郡研究発表、事務協の研修会。事務協の研修会は終了後、懇親会がある。卒業式、入学式、教

員受け入れ式もある。割り振りはできている。ご都合がつくように願います。

10 その他

次回定例会：2月20日(木)、研究発表会の後で。